

令和7年度ふれあい・いきいきサロン助成事業（赤い羽根共同募金助成事業）
（ 注 意 事 項 ）

1. 令和6年度事業実績報告書（第3号様式）について

- ・ 開催総回数及び参加延べ人数を正確に記入してください。不正確な場合は、実態に近い人数で結構ですので必ず記入してください。助成金の金額は、この報告書を元に決定します。
- ・ 参加人数につきましては、サロン会員のみの人数を記入してください。
- ・ 新規・再開のサロンは不要。
- ・ サロン活動中の写真を1枚、実績報告書と併せて提出してください。写真の裏面にサロン名を記入してください。

2. 令和7年度助成金申請書（第1号様式）について

- ・ サロン活動計画（内容）は予定で結構ですので記入してください。
- ・ 令和7年度の申請書に会員名簿（別紙1）を別紙添付してください。

3. 会員名簿（別紙1）について

- （ア）サロンの実態把握のために会員の名簿を提出願います。
 - （イ）氏名と年代※を記入してください。
 - （ウ）40名以上のサロンの場合は、様式をコピーして対応してください。
 - （エ）氏名と年代がわかる他の書類があれば、それに代えていただいても構いません。
- ※年代は分かる範囲で構わないです。

4. その他

- （ア）サロンの助成金は、共同募金助成金等を活用して実施します。
事業計画や実績報告が必要ですのでご理解ください。また、助成金を使い切れなかった場合、速やかに返還をお願いします。
- （イ）年度末には、事業実績報告を提出していただきます。
 - ・ 令和7年度の報告書に写真を1枚添付していただきます。
 - ・ 令和7年度実績報告書・・・参加者延べ人数、開催総回数、助成金の使途について、サロン活動内容について記入
 - ・ 領収書等の関係書類はサロンで必ず保管しておいてください。
- （ウ）年度末の報告のために、サロン開催時は、参加人数等を必ず控えておいてください。
- （エ）申込の方法時に、申請時期により必要経費を鑑みて減額されるとありますが、申請の時に、状況を聞き取り、それにより助成金額が決定することになります。必ずしも助成時期が遅いからという理由のみで減額というわけではありません。
- （オ）サロン台帳の更新をお願いします。